

# 京田辺市立田辺東小学校 学力向上の取組

## 1 学校教育目標・目指す児童像

＜学校教育目標＞

「自ら学び たくましく生きる 東っ子」

＜目指す児童像＞

- 夢を叶える力 ……学び続ける子
- 人を思いやりつなげる力 ……仲良く協力する子
- たくましく健やかに生きる力……命を大切にする子

## 2 研究主題

確かな言語力を身に付け 自ら表現できる児童の育成

～説明文の学習を通して 正確に読み取る力を～

～言語を用いて 積極的にコミュニケーションする力を～

## 3 研究概要・主題設定の理由

本校では、平成24年度から「自分や友達の考えや思いを大切にする心豊かな児童の育成」という主題を設定し、それまでの算数科を重点とした研究から国語科を重点とした研究へと転換を図った。国語科の研究を進める中で「詩」の学習がことばを豊かにし、自分や友達の思いを大切にする心を育てるには効果的であると考え、平成25・26年度「詩」の授業の研究を進めた。詩の技法（対比・類比・くり返し・リズム・擬人法・比喩等）に着目して詩を読み取ることで、児童は楽しみながら詩を読んだり作ったり発表することができた。学級の中で自分の思いを伝えることが苦手だった児童も、詩の学習を通して自分の思いや考えを少しずつ相手に伝えることができるようになってきた。また、学校行事や児童会の活動においても、自分の考えや友達の思いを大切にする場面が多くみられるようになり、児童間のトラブルも少しずつ減少するなど、一定の成果を上げることができた。

しかし、全国学力・学習状況調査や京都府学力診断テストでの本校児童の実態は、全国や京都府の平均正答率に中々達しない状況にあり、その中でも国語科「読むこと」の領域においては大きな課題が見られた。

そこで、児童の実態交流や学力分析をする中で、課題の大きな要因として以下の2点が明らかになった。

- ① 「文章を正確に読み取れずに、的確な回答ができていない。」
- ② 「質問文自体（何を聞かれているのか）を読み取れていない。」



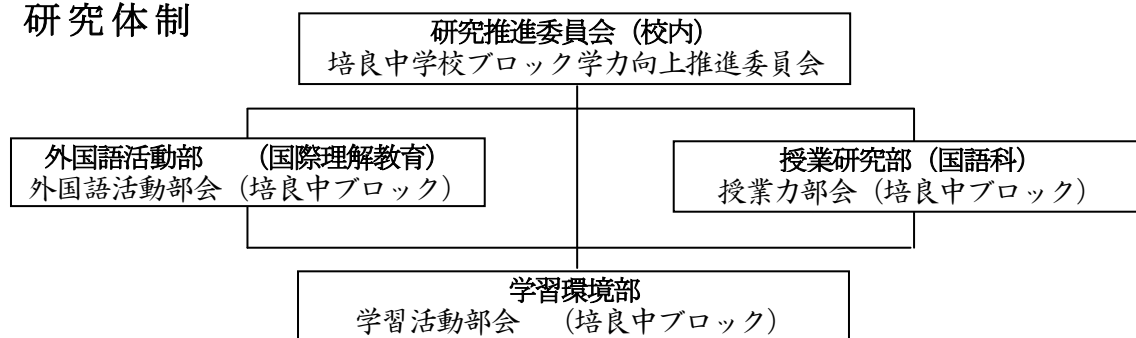
講師の先生を招いて  
「国語」の研修会

これらの点を踏まえ、平成27年度からは、『確かな言語力を身に付け 自ら表現できる児童の育成』を主題とし「説明文の読み取りを通して、言葉に立ち返り正確に読むことのできる児童の育成」「正確に読んだり話したりできる児童の育成」をサブテーマとして設定し研究に取り組んできた。

## 4 重点目標

- (1) 説明文の学習を通して、正確に読み取る力を育成するための3つの手立てを中心とした指導方法について研究する。
  - ア 音読する力
  - イ 接続語や指示語などを意識しながら段落相互の関係を読み取っていく力
  - ウ 要約する力
- (2) 言語（英語を含む）を用いて、積極的にコミュニケーションする能力を高めるための指導法を研究する。

## 5 研究体制



\*校内と培良中ブロック（3部会）の研究組織を兼ねることで機能的な研究体制作りをする。

## 6 各部の活動内容

### (1) 授業研究部

#### ア 活動目標

重点研究を充実させるために学力分析や正確に読み取るための手立てを研究していく。

#### イ 活動内容

##### (ア) 授業研究の推進 研究授業「説明文」

##### 【音読】

音読の系統性を明確にすると共に、様々な音読方法について研修を深め指導に生かしていく。

##### 【接続語・文末表現】

説明文を読み取るための手立てとして接続語や文末表現をまとめる。（掲示用、児童用）

##### 【説明文読解力】

各学年でつきたい力を明らかにし研究授業などに活用する。

##### (イ) 指導案の検討・研究会（事前、事後）の持ち方

##### (ロ) 学力分析と活用



国語の研究授業

### (2) 外国語活動部

#### ア 活動目標

外国語を用いて、積極的にコミュニケーションする能力を高めるための指導法を研究する。

#### イ 活動内容

##### (ア) 授業研究

小中連携による外国語活動の授業作り



小中連携外国語活動の研究授業

(イ) 外国語活動の推進

毎週水曜日を英語の日（国際理解の日）として設定し簡単な英語の表現のセンテンスに全校で取り組む。朝礼のある日には、ALT や小中連携加配とともにセンテンスを教える。また、学期に1回イングリッシュウィークを設定し児童が既習の英語を用いた交流の場を設定する。

(ウ) 英語ルームの充実

活用しやすいように教具の充実を図る。



英語の日：全校朝礼でALTより指導



「英語ルーム」での校内研修

(3) 学習環境部

ア 活動目標

学習環境を整備することで、児童がより一層学習に興味・関心が持てるようにする。

イ 活動内容

(7) 言語活動の充実に向けての取組

毎週火曜日の朝学習の時間を「国語タイム」とし、文法・言葉遊び・詩・音読など言葉を豊かに広げる時間とする。また、月・木・金の5校時が始まるまでの5分間を「音読タイム」とし、学年児童の実態や興味関心、学習内容に合わせた文章を音読する。

(イ) 言語環境の整備

国語学習への興味・関心が持てるよう「詩」や「言葉遊び」などを校内に掲示し、言語環境の充実を図る。

(ウ) 家庭学習の取組

小中連携による「家庭学習トライウィーク」の準備や取組を進め家庭学習の習慣化を図る。

【読書活動の充実】

毎週金曜日には朝読書や図書ボランティアによる読み聞かせを行っている。また、読書週間には全校お話会や読書列車・ブックウォークなど楽しい取組や活動を行い、児童が読書に関心・意欲を持ち、読書に親しむ習慣作りを行う。



音読タイム：色々な音読に挑戦



言語環境：「詩」などの掲示



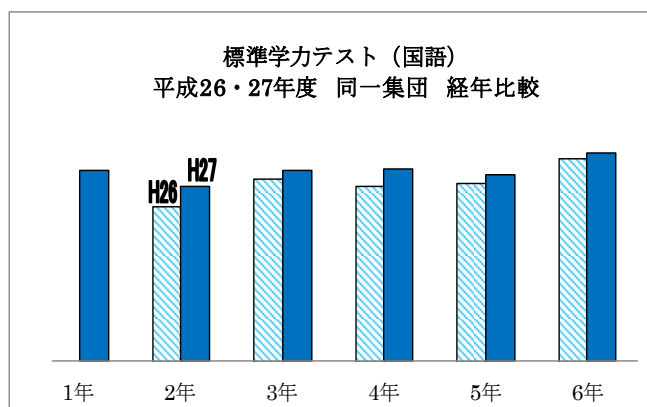
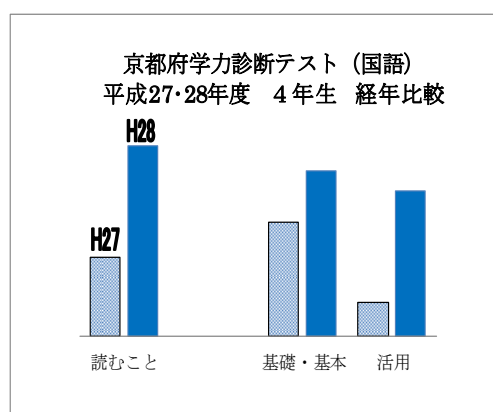
読書活動：読書列車



## 7 今後に向けて（成果と課題）

平成 27 年度からの研究では、以下のような成果と今後の方向性が明らかになった。

- ・竹の子読み、役割読み、つぶやき読み等いろいろな音読方法を授業の中で取り入れることにより、児童は楽しんで音読するようになった。また、音読タイムや国語タイムで文章を初読する機会を設けることにより読むことへの抵抗も和らいできた。さらに文章の読み取りに活かせるように、音読のめあてを明確にし効果的な音読の指導法について研究を深めたい。
- ・文章を読み取る際の手掛かりとして接続語や指示語、文末表現に着目させるために、教室掲示や児童用の一覧表を作成した。正しい読み取りや段落構成を考える場面など授業の中で活用し確かな読み取りにつながった。さらに文章の中の「キーワード」にも目を向け、読み取る力を育てたい。
- ・読み取りをより確かな力とするために、授業の最後には要約する（学習で読み取ったことを書いてまとめる）場を設定してきた。各段落に見出しをつけたり字数を決めて文章をまとめたりする経験を積み重ねることで、少しずつ書いてまとめることに慣れてきた。各学年に応じた文章のまとめ方や要約の仕方については、今後の研究課題である。
- ・全校的な外国語活動の取組を通して、低学年から英語に親しみ ALT 等とも自然に交流できたりするなど英語でのコミュニケーション力の向上が図られた。また、外国語活動の授業では、小中連携した指導方法の研究を進めることで、楽しく主体的に活動する姿が見られるようになった。さらに授業研究や英語の活動・環境作りを進めることで、中学校での英語科を視野に入れた英語の素地作りをしっかりと行っていきたい。
- ・家庭学習の習慣化に向けて、培良中学校ブロック「家庭学習トライウィーク」に取り組んできたが、全体としては十分定着できたとは言えない状況である。さらに家庭への啓発や児童への働きかけを工夫し粘り強く指導を進め、学力の基盤づくりにつなげていきたい。
- ・東っ子アンケートの結果から「読書がきらい」な児童の割合が 1 年間で 1 割近く減少した。授業以外でも言語活動の時間を確保したり読書活動を充実することなどにより、児童の言語に対する興味・関心が高まり「読むこと」に対する苦手意識を持つ児童が減った。



最後に、この間の国語科の学力状況を見てみると京都府や全国の平均正答率にはまだ及んでいないが、課題の改善が図られ少しずつ成果が見られるようになってきた。今後、平成 27 年度からの研究の成果と課題を踏まえるとともに、主体的・協働的な学びにも視点を当てた授業改善を進め、さらなる学力向上を目指していきたい。

## 接続語(つなぎことば)

| 言葉                        | 意味・用法  |
|---------------------------|--------|
| 「はじめに」「まず」<br>「次に」「最後に」   | 順序を表す  |
| 「だから」「それで」<br>「すると」       | 結果を表す  |
| 「けれども」「しかし」<br>「だが」「ところが」 | 反対の話の時 |
| 「そして」<br>「そのうえ」「さらに」      | 付け加える時 |
| 「このことから」<br>「このように」       | まとめる時  |
| 「一方」「ならびに」<br>「あるいは」      | 他にもある時 |
| 「ところで」「さて」<br>「それでは」      | 話が変わる時 |
| 「つまり」「すなわち」<br>「ようするに」    | 言いかえる時 |
| 「なぜなら」<br>「というば」          | 理由を表す時 |

## 文末表現

|                                     |                   |
|-------------------------------------|-------------------|
| 「でしょうか。」<br>「いますか。」<br>「どうしてでしょうか。」 | 問いの文やよびかけの文       |
| 「です。」「でした。」「である。」<br>「します。」「ません。」   | 事実を表した文           |
| 「なのです。」「のです。」<br>「わけです。」「ものです。」     | 筆者の考えのまとめや答えを表した文 |
| 「と思う。」<br>「してほしい。」<br>「にちがいない。」     | 筆者の意見を表した文        |
| 「あるようです。」<br>「するそうです。」              | 調べたことやわかったことを表す文  |
| 「のは、～からです。」<br>「ためでもあります。」          | 理由を表している文         |
| 「ようです。」                             | 予想を表した文           |



# イングリッシュウィーク1 (English Week)

( ) 学年( ) 組 名前( )

\* 下に書いてある英語を使って、先生や友達と2人で会話し、サインをもらいましょう。

- ① T(せんせい) 「How are you?」 S(せいと) 「I'm fine」  
 T(せんせい) 「ハウ アー ユー」 S(せいと) 「アイム ファイン」  
 T(せんせい) 「げんきですか。」 S(せいと) 「げんきです。」
- ② T(せんせい) 「How are you?」 S(せいと) 「I have a cold.」  
 T(せんせい) 「ハウ アー ユー」 S(せいと) 「アイ ヘヴァ コールド」  
 T(せんせい) 「げんきですか。」 S(せいと) 「かぜをひいています。」
- ③ T(せんせい) 「How are you?」 S(せいと) 「I have a headache.」  
 T(せんせい) 「ハウ アー ユー」 S(せいと) 「アイ ヘヴァ ヘッドック」  
 T(せんせい) 「げんきですか。」 S(せいと) 「あたまがいたいです。」
- ④ T(せんせい) 「How are you?」 S(せいと) 「I have a stomachache.」  
 T(せんせい) 「ハウ アー ユー」 S(せいと) 「アイ ヘヴァ ストマケック」  
 T(せんせい) 「げんきですか。」 S(せいと) 「おなかがいたいです。」
- ⑤ T(せんせい) 「How are you?」 S(せいと) 「I have a fever.」  
 T(せんせい) 「ハウ アー ユー」 S(せいと) 「アイ ヘヴァ フィーヴァー」  
 T(せんせい) 「げんきですか。」 S(せいと) 「ねつがあります。」
- ⑥ T(せんせい) 「How are you?」 S(せいと) 「I don't feel good.」  
 T(せんせい) 「ハウ アー ユー」 S(せいと) 「アイ ドン フィール グッド」  
 T(せんせい) 「げんきですか。」 S(せいと) 「しんどいです。」
- ⑦ T(せんせい) 「How are you?」 S(せいと) 「I'm happy.」  
 T(せんせい) 「ハウ アー ユー」 S(せいと) 「アイム ヘッピー」  
 T(せんせい) 「げんきですか。」 S(せいと) 「とてもいい気分です。」  
 (しあわせな気持ちです。)
- ⑧ T(せんせい) 「How are you?」 S(せいと) 「I'm sad.」  
 T(せんせい) 「ハウ アー ユー」 S(せいと) 「アイム サッド」  
 T(せんせい) 「げんきですか。」 S(せいと) 「かなしいです。」
- ⑨ T(せんせい) 「How are you?」 S(せいと) 「I'm hungry.」  
 T(せんせい) 「ハウ アー ユー」 S(せいと) 「アイム ハングリー」  
 T(せんせい) 「げんきですか。」 S(せいと) 「おなかですいています。」

## 英語の日(国際理解の日)

2016年5月18日(水)

今日の英語は、(健康観察で使うことば3)

T 「How are you?」 S 「I have a headache.」  
 T 「ハウ アー ユー」 S 「アイ ヘヴァ ヘッヘック」  
 T 「げんきですか。」 S 「あたまがいたいです。」

・教室で、健康観察するときに、使ってください。

中国語では、

ニー スエン ティー ハオ マ

你 身体 好 嗎 「げんきですか」

ターン

トオー 痛 「あたまがいたいです。」 です！